

時間帯	在校中	登下校中	在宅・外出中
判断者	校長が判断	児童生徒等が判断 公共交通機関が判断	保護者等が判断
<b>Jアラート作動</b> <b>(1) 弾道ミサイル発射</b>		ミサイル発射。ミサイル発射。ミサイルが発射された模様です。建物の中、又は地下に避難して下さい。 (総務省消防庁)	
屋外にいる場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近くの<u>建物の中、又は地下に避難</u>する。近くに<u>適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。</u></li> <li>・<u>自転車乗車時は、直ちに下車</u>し、近くの建物（できれば頑丈な建物）の中や地下に避難する。</li> <li>・公共交通機関利用時は、運行会社の指示で避難する。</li> </ul>		
屋内にいる場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>窓から離れるか、窓のない部屋へ移動</u>する。カーテンを閉め、ガラスの飛散を防止する。</li> </ul>		
自動車の車内にいる場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車は燃料のガソリンなどに引火するおそれがあるため、車を止めて近くの建物（できれば頑丈な建物）の中や地下に避難する。</li> <li>・スクールバスは安全が確保できる場所に止めて同様に避難する。 <u>避難が困難な場合は、窓より下に身をかがめ頭部を守る。</u></li> </ul>		



**(2) 弾道ミサイル通過**

ミサイル通過。ミサイル通過。先程のミサイルは、●●地方から●●へ通過した模様です。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防などに連絡して下さい。(総務省消防庁)

**避難解除** → 安全に配慮して登校  
(登校してこない児童生徒の安全確認)

**【学校が準備すること】**

- ①登下校中の見守り体制の構築  
保護者や地域住民・見守りボランティア等に、登下校中の児童生徒に危険を知らせ、建物内へ避難誘導してもらうよう協力を依頼する。
- ②児童生徒への指導の徹底  
大分県ホームページにある国民保護ポータルサイト等の情報を活用し、避難訓練などの事前指導を徹底する。

**弾道ミサイル落下の可能性有り**

直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。(総務省消防庁)



**(3) 弾道ミサイル落下**

ミサイル落下。ミサイル落下。ミサイルが●●地方に落下した可能性があります。続報を伝達しますので、引き続き屋内に避難して下さい。(総務省消防庁)

- ・口と鼻をハンカチで覆いながら、密閉性の高い建物の中、又は風上に避難する。  
(有害物質を吸引しない行動)

**臨時休業** → 自宅待機  
(在校中は、児童生徒の下校確認)

※臨時休業解除は、県教育委員会から通知